

農研機構 令和8年4月1日採用 プロジェクト型任期付研究職員公募課題一覧

公募番号	研究部門・センター等	領域等	勤務地	課題名	業務内容・キーワード
N807	高度分析研究センター	環境化学物質分析ユニット	茨城県つくば市	土壌・農産物の網羅的元素分析のための標準プロトコル開発	ICP発光分析装置、ICP質量分析装置等を主に使用した、農業環境試料（土壌、水、大気、資材等）、農畜産物試料、食品試料のイオニクス、化学形態別元素分析、有機無機複合体分析等の元素分析手法の開発と実試料への適用を行うと共に膨大な取得データを解析する手法を開発する。農研機構内研究者の試験研究における、多様な試料、分析ニーズに対して、元素分析に関する知識、技術を元にサポートし、共同研究、技術相談、分析・解析支援を行う。 【キーワード】元素分析、ICP発光分析装置、ICP質量分析、分析法開発、解析支援
N809	食品研究部門	食品加工・素材研究領域	茨城県つくば市	有用微生物のゲノム情報やオミクスデータを活用した発酵技術及び食品の開発	ゲノム情報やオミクス分析データ等を活用した発酵微生物や腸内細菌等の有用微生物の利用研究に従事する。フードテック企業等と連携し、発酵食品分野での新たな有用微生物の利用拡大を目指し、新規微生物育種および食品開発等の研究を行う。 【キーワード】ゲノム情報・オミクス分析データの利用、発酵微生物、腸内細菌、フードテック企業との連携
N810	食品研究部門	食品流通・安全研究領域	茨城県つくば市	国産穀物の特性を利用した加工食品の高付加価値化	穀物に含まれるデンプンやタンパク質等の成分特性を活用した食品の加工技術や高付加価値化技術を開発する。食品企業と連携し、国産穀物の多様な成分特性を活用した食品製造技術を開発し、国産穀物を利用した加工食品の品質改良や高付加価値化につなげる。 【キーワード】穀物利用、食品成分解析、食品物性解析、食品開発
N822	中日本農業研究センター	水田利用研究領域	新潟県上越市	水田の高度利用およびデータ駆動型作物安定生産システムのための技術開発	水田の高度利用や農地集積による経営の規模拡大への対応を図るために、田畑輪作のための水稲乾田直播や飛躍的な作業分散のための水稲初冬直播など栽培方法の研究、収集したデータやモデル等を活用した作物の作付け・栽培管理を最適化するシステム構築に資する技術開発を行う。 【キーワード】水田輪作、水稲直播、栽培支援システム
N823	西日本農業研究センター	中山間営農研究領域	広島県福山市	水稲有機栽培の効果的作業実現のための生育予測システムの開発	中山間地域の多様な生産環境における水稲有機栽培において、データ駆動型の栽培管理技術を構築する。有機肥料の無機化モデルや水稲の生育モデル等から圃場単位の稲の生長を予測し、施肥や、自律型抑草ロボットや機械除草機等の効果的防除タイミングを提示し、中山間地域での人口減少下での生産維持、有機栽培面積の拡大に貢献する。 【キーワード】中山間地域、土地利用型、水稲、栽培管理技術、データ駆動型
N826	九州沖縄農業研究センター	暖地水田輪作研究領域	福岡県筑後市	空撮画像自動解析システムを活用したドローンセンシングと局所散布の運動による省力、省資材技術の開発	スマート農業により農業就業人口減少に対応し、九州二毛作水田地帯の水稲・麦・大豆・飼料作を対象とした、以下の省力・環境負荷低減技術開発を行う。 1) ドローンによるリモートセンシングや可変散布技術 2) プログラミング・AI技術を活用した生育診断 3) 土壌診断や新たな栽培技術を含む、みどり戦略に対応した資材削減栽培技術 【キーワード】スマート農業、ドローン、生育診断、プログラミング、AI
N834	野菜花き研究部門	露地生産システム研究領域	茨城県つくば市	気候変動に対応した露地野菜花き栽培における高温等気候リスク回避・軽減技術の開発	気候変動に対応し、露地野菜花きの安定生産を図るため、高温や乾燥等の極端気象時の被害軽減技術を開発する。バイオスティミュラント等による苗の乾燥耐性付与や保水材による土壌水分調節等の圃場レベルでの効果について圃場環境および生育センシングデータを基にした作物モデル解析手法により定量的に評価するとともに、生育予測に基づくフィードフォワード灌水制御技術を開発し、不良環境下で効果的に収量、収益を最大化するための栽培管理体系を構築する。 【キーワード】露地野菜、高温・乾燥対策、灌水制御、センシング、生育予測
N844	植物防疫研究部門	基盤防除技術研究領域	茨城県つくば市	超音波、レーザー光などを利用した新たな物理的害虫防除技術のための害虫の生物特性の解明	化学農薬のみに依存しない防除技術としての光や音波などを活用した物理的防除技術の開発に必要な、昆虫の行動生態・生理的特性の解明と定式化を行う。 【キーワード】物理的防除技術、総合的害虫管理